

矢掛小学校



1 トピック My Pet

2 目標

- (1) チャンツやゲームなどを通して、動物や体の部分の言い方を聞いたりまねをしたりして、楽しみながら英語の音やリズムに親しむことができる。
- (2) 歌やゲームなどを通して、友達や先生と楽しくコミュニケーションを図ろうとすることができる。



3 言語材料

- (1) 動物 dog cat bird rabbit mouse goldfish turtle hamster
- (2) 体の部分 hand mouth head nose eye ear leg
- (3) その他 I like ~. Touch your ~.

4 活動計画

	主な活動内容	準備物
第1時	ペットの名前を言おう。 ♪ Head, Shoulders, Knees and Toes ♪ Animal Song ◎ Animal Chants ★動物鳴き声ゲーム ★ Book Time 「My Pet」 ★ Three Hints クイズ dog cat bird rabbit mouse goldfish turtle hamster I like~.	CD picture card(動物) 絵本「My Pet」
第2時	体の部分の名前を言おう ♪ Head, Shoulders, Knees and Toes ♪ Animal Song ◎ Body parts Chants ★ Three Hints クイズ ★ 動物カード作り hand mouth head nose eye ear leg Touch your~.	CD picture card(体の部分) 動物カード
第3時 (本時)	動物クイズをしよう ♪ Head, Shoulders, Knees and Toes ♪ Animal Song ◎ Animal Chants ★ Three Hints クイズ dog cat bird rabbit mouse goldfish turtle hamster その他(子どもが考えた動物)	CD picture card(動物) 動物カード

5 指導の構想

(1) トピックについて

本トピック“**My Pet**”では、動物や体の部分の言い方を聞いたりまねをしたりして、英語に親しむことや、友達や先生と楽しくコミュニケーションを図ろうとすることを主なねらいとしている。動物好きな子どもが多く、動物の言い方については1学期に学習しているため、活動への抵抗感は少なく親しみやすいトピックであると考ええる。歌やゲームの中で動物の鳴き声を扱うことで、日本語と英語では、動物の鳴き声の表現に違いがあることに興味をもつことができると考える。

本時では、第2時で作る自分が飼ってみたい動物を書いたカードを使って**Three Hints**クイズを行う。本トピックで学習する体の部分や鳴き声、既習事項である色などの表現を使ってのヒントを考える。ヒントも考えやすく、互いに教え合うペア学習もしやすいため、英語活動が苦手な子どもも楽しみながら学習できると考える。

(2) 研究主題との関連と指導について

矢掛町の教育行政重点施策である「コミュニケーション能力の向上」を受けて、本校では英語活動を通して「豊かな心を持ち、コミュニケーションを楽しむ子どもの育成」を研究主題とし、研究を進めている。

本学年では、コミュニケーションを楽しむことができるようにするために、ALTの英語表現をしっかりと聞くこと、まねることを大切に学習を進めている。毎時間、活動の始まりには歌を取り入れ、曲の特性を生かし、大きな動作をつけて歌うことで、心と体をほぐし、リラックスして活動に取り組むことができるようにしている。ペア学習やグループ学習を多く取り入れ、互いに教え合いながら活動に取り組むことで、苦手意識をなくし楽しんで活動に取り組むことができるようにしている。

本トピックは、身近な動物や体の部分の言い方、鳴き声を学習し、**Three Hints**クイズを出し合う活動に取り組む。第1・2時でALTが出す**Three Hints**クイズを参考にしながら、本時では、子ども達自身がクイズを考える。自分が飼ってみたい動物を取り上げることで、「伝えたい」という思いをしっかりと持って多くの友達とかかわることができるようにする。ペアで教え合いながらクイズを考えることで英語活動に苦手意識をもっている子どもも活動しやすくなるようする。また、コミュニケーションの手段の一つとして言葉だけでなくジェスチャーを取り上げ、相手により伝わりやすくなるようにする。友達に自分の思いを知らせたり、友達の思いを聞いたりしながらクイズをする中で、コミュニケーションを楽しむことができるようにしたい。

英語活動では、大きな声ではっきりゆっくり話すことや相手の目を見て話すことなどを普段以上に意識する。覚えた英語を使って相手に伝わった喜びや満足感を味わう経験を積み重ねていくことで研究主題である「豊かな心を持ち、コミュニケーションを楽しむ子どもの育成」に迫ることができると考える。



6 本時案(第3時)

<p>目 標</p>	<ul style="list-style-type: none"> 動物や体の部分の言い方を聞いたりまねをしたりして、楽しみながら英語のリズムや音に親しむことができる。 Three Hints クイズなどを通して、友達や先生と楽しくコミュニケーションを図ろうとすることができる。 	
<p>学 習 活 動</p>	<p>教 師 の 支 援</p>	
	<p>HRT</p>	<p>ALT</p>
<p>1 Greeting</p> <p>♪ Hello Song</p> <p>Good morning.</p> <p>How are you?</p> <p>I'm fine.thank you.</p> <p>What day is it today?</p> <p>How's the weather?</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと一緒に元気よく歌ったりあいさつをしたりすることにより楽しい雰囲気の中で活動に取り組めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> “How are you?” の問いかけに対して “I'm great.”, “I'm cold.” など自分で考えて答えている子どもを称揚することで、自分の気持ちにあった答え方ができるようになる。
<p>2 Song</p> <p>♪ Head, Shoulders, Knees and Toes</p>	<ul style="list-style-type: none"> 声が出にくい子どものそばで、一緒に歌うことで、心と体をほぐし、リラックスして活動に取り組めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> “Head” “ Shoulders” などの部分を確認し、大きな動作をつけて歌を歌うことができるようにする。 大きな声で歌えている子ども、大きな動作で楽しく身体を動かしている子どもを称揚する。
<p>3 Aim</p> <p>◎ Classroom manners</p>	<p>動物クイズをしよう。</p>	
<p>◎ Review</p> <p>dog cat bird rabbit</p> <p>mouse goldfish turtle</p> <p>hamster</p> <p>hand mouth head</p> <p>nose eye ear leg</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本時のめあてと Classroom manners を大きな声で言うことでめあてを意識して活動に取り組めるようにする。 チャンツでは、ALT の口の動きに注目して聞き、しっかり声を出して発音することを伝え、英語のリズムや発音に慣れることができるようにする。 ALT の発音に合わせて、黒板にはってあるカードを示すことで、視覚的に捉えながら英語表現ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> チャンツでは、子どもの発音の様子に合わせて、繰り返したり、ゆっくり発音したりする。
<p>◎ Animal Chants</p>		
<p>◎ ♪ Animal Song</p>	<ul style="list-style-type: none"> “Animal Song ” を子どもと一緒に大きな声で歌い、英語での鳴き声の表現を思い出すことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 動物のカードを提示し、子どもと一緒に鳴き声を言うことで、英語での鳴き声の表現を楽しむことができるようにする。
<p>4 Activitie</p> <p>★ Three Hints クイズ</p> <p>A: Hello</p> <p>B: Hello</p>	<ul style="list-style-type: none"> Three Hints クイズを出題し、子ども達がヒントを考えやすくなるようにする。 「色」「大きさ」「体の部分」「鳴 	

<p>AB:Rock-scissors-paper go. A:Hint please. (勝った方) B: ヒントを出す。 What's this? A: 答えを言う。 B: OK. (シールを渡す) A: Thank you. B: You're welcome. 交代してクイズを出 す。</p>	<p>き声」と書いたカードを提示し、ヒントを考える手がかりになるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2人組で教え合いながらクイズを考えることで、苦手意識をもっている子どもも活動に取り組みやすくなるようにする。 ・ ヒントを考える際に表現が分からないときには ALT に尋ねたり、ジェスチャーを交えたヒントを考えるように伝える。 ・ HRT と ALT, ボランティアの子どもでデモンストレーションを行い、クイズの出し方を確認したり、会話文の練習をしたりして、スムーズに活動に取り組めるようにする。 ・ 時間内に多くの友達とかかわること、相手の目を見て話すことを意識してゲームに取り組むことができるように伝える。 ・ 自信がなく、積極的にかかわりにくい子どもには、個別に助言をすることにより、進んで活動に取り組むことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループを回り、ヒントの表現の仕方を尋ねてきた際には、言い方を教える。 ・ デモンストレーションでは、相手の目を見て大きなジェスチャーをつけてヒントを出すようにし、ゲームの仕方がかりやすくなるようにする。 ・ 子どもと同様の問題カードを持ち一緒に活動しながら助言をすることで、どのペアも自信をもって活動に取り組めるようにする。
<p>5 Comments</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の活動を振り返り、感想を出し合うことにより、達成感や満足感を共有することができるようにする。 ・ 進んで英語を使って友達や先生にかかわることができていた場面を称揚し、次時への意欲につながるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ めあてに向かって一生懸命取り組んでいた子どもを称揚し、次時への意欲につながるようにする。
<p>6 Greeting Thank you, Mandy sensei. Good bye. See you again.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元気よくあいさつをすることにより、気持ちよく活動を終えることができるようにする。 	

【評価】

- 動物や体の部分の言い方を聞いたりまねをしたりして、楽しみながら英語のリズムや音に親しむことができたか。
- Three Hints クイズなどを通して、友達や先生と楽しくコミュニケーションを図ろうとすることができたか。

1 トピック My Dream

2 目標

- (1) チャンツやゲームなどを通して、国名や職業、自分の夢の言い方、尋ね方を知り、英語の音やリズムに慣れ、簡単な会話を楽しむことができる。
- (2) 歌やゲームなどを通して、友達や先生と進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。



3 言語材料

- (1) 国 Japan America China England
France Korea India Australia
Canada Brazil Philippines
- (2) 職業 teacher nurse doctor cook police officer soccer player farmer comedian
singer carpenter
- (3) その他 Where are you from? I'm from ~. May I ask you a question?
What is your dream country? I want to go to ~.
What is your dream job? I want to be a ~.

4 活動計画

	主な活動内容	準備物
第1時	国の名前を言おう。 ♪ Top Of The World ◎ Country Chants ★ Country Bingo (英語ノート) ★ カード交換ゲーム ----- Japan America China England France Korea India Australia Canada Brazil Philippines Hello. Where are you from? I'm from ~.	C D Picture Card (国) 国の写真 会話文カード 英語ノート
第2時	みんなの夢をたずねよう。 (行きたい国をたずねよう。) ♪ Top Of The World ◎ Country Chants ★ インタビューゲーム ----- Japan America China England France Korea India Australia Canada Brazil Philippines など May I ask you a question? What is your dream country? I want to go to ~.	C D Picture Card (国) 国の写真 会話文カード インタビューカード
第3時	職業の名前を言おう。 ♪ Top Of The World ◎ Job Chants ★ Job Bingo (英語ノート) ★ カード交換ゲーム ----- teacher nurse doctor cook police officer soccer player farmer comedian singer carpenter What is your dream job? I want to be a ~.	C D Picture Card (職業) 会話文カード 英語ノート
第4時	みんなの夢をたずねよう。	C D

(本時)	(なりたい職業をたずねよう。) ♪ Top Of The World ★インタビューゲーム teacher nurse doctor cook police officer soccer player farmer comedian singer carpenter など May I ask you a question ? What is your dream job ? I want to be a ~.	Picture Card (職業) 会話文カード インタビューカード
------	--	--

5 指導の構想

(1) トピックについて

本トピック“My Dream”では、国名や職業などの言い方を知り、自分の夢について簡単な会話のやりとりをすることで、英語の表現に慣れることをねらいとしている。

いろいろな国名や職業は身近な生活の中で見たり聞いたりする機会も多く、子どもたちにとって親しみやすい題材である。また、自分の思いをもちやすく、自分の行きたい国やなりたい職業について具体的に英語で語り合う活動を設定しやすい。特に卒業を間近に控えたこの時期に、将来の自分をイメージし、自分の思いを語る場を設定することは、将来の夢や希望につながるものと考えられる。お互いの夢や思いをインタビューゲームを通して交流し、自分の思いを伝えたり相手の考えを理解したりする喜びを味わうことを通して、コミュニケーション能力の育成を図ることができると考えた。

(2) 研究主題との関連と指導について

矢掛町の教育行政重点施策である「コミュニケーション能力の向上」を受けて、本校では、英語活動を通して「豊かな心をもち、コミュニケーションを楽しむ子どもの育成」を研究主題とし、研究を進めている。

本学年では、トピックの最後の時間にインタビューゲーム等の会話文を使った Activities を取り入れることで様々な友達と進んでかかわり、コミュニケーションを楽しむことができるようにしている。また、修学旅行で実際に外国の人々と話をする機会を設けるなど、自分の思いを進んで伝えようとする場づくりも意図的に行っている。

今年度は、英語ノートを活用する時間も取り入れている。様々なゲームやクイズ形式の聞き取り問題など、子どもたちにとって分かりやすく興味をもちやすい内容が多く、活動の幅が広がった。

本トピックでは、国名や職業の言い方を学習し、自分の行ってみたい国やなりたい職業をお互いに伝え合う活動に取り組む。自分たちで選曲した“Top Of The World”の曲を楽しく歌いながら気持ちよく活動に入る。そして、HRT と ALT が Activities にかかわるスキットを見せることで Aim をつかみ、見通しをもって活動に取り組むことができるようにする。

本時の Activities では、インタビューゲームを行う。ゲームでは、職業の絵をかいたインタビューカードにインタビューをした相手の名前を記録できるようにしたり、目標の人数を設定したりすることで、できるだけ多くの友達と進んでかかわることができるようにする。同時に、会話形式での練習を全体やペアなどで繰り返し練習する時間を確保することにより、会話文に慣れ、自信をもって発話することができるようにしたい。そして、たくさんの友達や先生とコミュニケーションを図ることで、自分の伝えたいことを相手に伝えようとしていくとともに、相手の思いを理解しようとするようにしたい。

これらの活動を通して、本校の研究主題に迫ることができると考える。



6 本時案(第4時)

<p>目 標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ になりたい職業の言い方, 尋ね方を知り, 進んで聞いたり話したりすることができる。 ・ インタビューゲームなどを通して, 先生や友達と進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。 	
<p>学 習 活 動</p>	<p>教 師 の 支 援</p>	
	<p>HRT</p>	<p>ALT</p>
<p>1 Greeting</p> <p>-----</p> <p>Hello.</p> <p>How are you ?</p> <p>How's the weather?</p> <p>What day is it today ?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもと一緒に元気よくあいさつをし, 楽しい雰囲気始めることにより, 学習意欲をもつことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ “How are you?” の問いかけに対し, “I'm great.” “I'm cold.” など自分で考えて答えている子どもを称揚することで, どの子どもも自分なりの答え方ができるようにする。
<p>2 Song</p> <p>-----</p> <p>♪ Top Of The World</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きな声で楽しく歌うことができるように声かけをし, 身体と心をほぐしながら活動に取り組めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの見える場所に立ち, 笑顔と一緒に動作をつけて歌うことでリラックスして活動に取り組めるようにする。 ・ 大きな声で歌ったり, 音楽にのって歌ったりしている子どもを称揚する。
<p>3 Aim</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ HRT と ALT がスキットを見せることにより, 活動の見通しをもつことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジェスチャーをつけてスキットを行うことにより, 活動の内容がよく分かるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>になりたい職業をたずねよう。</p> </div>		
<p>◎ Classroom manners</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時のめあてと Classroom manners を大きな声で言うことで, めあてを意識して活動に入ることができるようにする。 	
<p>◎ Review</p> <p>-----</p> <p>teacher nurse doctor</p> <p>cook farmer soccer</p> <p>player comedian singer</p> <p>carpenter police officer</p> <p>May I ask you a question?</p> <p>What is your dream job?</p> <p>I want to be a ~.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALT の発音に合わせて, 黒板に, Picture Card を示しながら復習することで, 視覚的にとらえていくことができるようにするとともに既習の単語や自分の夢の単語を想起できるようにする。 ・ 会話文カードを提示し, ALT の発音を目と耳で確認しながら発音していくように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの発音の様子をしっかりと見ながら, ゆっくり発音したり, 繰り返したりする。 ・ 自分の夢の単語を発音するのに自信のない子どもには, 個別に声をかけて練習できるようにする。
<p>4 Activity</p> <p>★インタビューゲーム</p> <p>-----</p> <p>A: Hello!</p> <p>B: Hello!</p> <p>A: May I ask you a question?</p> <p>B: Yes. (Sure.)</p> <p>A: What is your dream job?</p> <p>B: I want to be a ~.</p> <p>(I like ~.)</p> <p>A: Great! Thank you.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALT と HRT, ALT と子ども, 子どもと子ども等, 段階的にデモンストレーションを行うことにより会話の流れをよりスムーズに理解することができるようにする。 ・ 会話文に慣れることができるように, 全体やペアなどで会話形式での練習を繰り返す。 ・ 互いの夢を尊重したり, 励まし合ったりできるように “good!” や “great!” など相手を認めるための表現を付け加えて話すことを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の気持ちを伝えるところでは表現の仕方に意識が向くようにジェスチャーを交えて伝える。 ・ “good!” や “great!” など相手を認める表現の仕方にはいろいろとあることを紹介する。

<p>B: You're welcome. < Change > 繰り返す A: Good bye. B: Good bye.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • あいさつやアイコンタクトを大切にしていくことを伝える。 • インタビューカードを使うことにより、友達の夢を記録し、スムーズに活動を行うことができるようにする。 	
<p>5 Comments</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 活動の前に、目標の人数を設定しておくことにより、できるだけ多くの友達とかかわろうという意欲をもつことができるようにしておく。 • 子どもと一緒に活動し、自分からかかわりにくい子どもに助言をすることにより、進んで活動に取り組むことができるようにする。 • 多くの友達とかかわることができた子どもを称揚する。 • 本時の活動を振り返り、感想を出し合うことにより、達成感や満足感を共有することができるようにする。 • 進んで英語を使って友達や先生にかかわることができていた場面を称揚し、次時への意欲につながるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもと一緒に活動し、しっかり発音したり、活動を楽しんでいる子どもを称揚することにより、自信をもって活動に取り組めるようにする。 • めあてに向かって一生懸命に取り組んでいた子どもを称揚し、次時への意欲につながるようにする。
<p>6 Greeting Thank you, Mandy sensei. Good bye. See you again.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 元気よくあいさつをすることにより、気持ちよく活動を終わることができるようにする。 	

【評価】

- なりたい職業の言い方、尋ね方に知り、進んで聞いたり話したりすることができたか。
- インタビューゲームなどを通して、進んで先生や友達とコミュニケーションを図ろうとすることができたか。

